交労高知農林支部

高知県高知市神田403-8

088-833-2586 • FAX 088-833-5114

nourin@md.pikara.ne.jp

発行日

発行所

E-MAIL

2017年6月30日 NO.121

委員 労働 13 知労 名が 長 者 局成 をは は 29 高 要年 知 兀 代 じ 表 か国 請 6 \otimes 5 労 月 を は 災 行 28 5 代表ら、合い表ら、合いました。 は 7 日 監督 加 高 課 知

認定基準に則って判断 断 動 を最 尊 する」

診

ました。 労災 障害で もら 4 雇補働 趣 大限では 0 旨名用 償 局 て 説の環課か か明応境長 から質疑を心対でした。 • 均 等 室 安 重主 治 式工 い況に 〒

回答

を 日 補

佐 長

は \mathcal{O}

に 7 、工具の三軸合 に関し、「電動が強い 大一式工具には なり振動が強い で電動 おける適 予 うと、 防 状固 -記 の 指針 その中で 表 正 を参 L のいは 動 合 7 理 理 いでの 成 表 工 11 示がない 本省にお |答が 給 具 7 観察と症 につい にの 特に 付 適 にの年要で大度望 あ カー 9 を 切 動強 エい

しました。また平成28年に対する表示の明記も要障害の予防のためにメーカ より アー

> と回 判 答がありま 断 P 関 向 7 よる 主に主

す。 のいはと 理る未の 足を しました。 を 5 事 を 「由も含めて改めて雀りのので、36協定の締結書未だに2交代で行われてまた」「現場で 残業は確認して L 必 \mathcal{O} る 内 L 対 じ 際は 現場 てほし 3 ケ 運 て 現時点で ず F 肺 ラ 所 インに 掘 る」と で 指 度 1 削 恒 導 は が は 「トンネ が始まってか「トンネル工 事を行 لح よって指 重 いませ 「じん 量要事項「じん肺 強 口 なく要望のて確認 答 ってに、 ん

でも は \mathcal{O} 9 デ災受給を 労災受給を 主に と 少 とのことでし L 意 をして 心を表さ 療養態 行の厳 な る かしさ いに 「 給 日 者 こえた た正 ま 対 復 件対

要請書を手渡す奥村執行委員長

るという事は 断 一わ を あな · 尊重、 くまで主 1 方 的 : 行 わ ち に 医 のに打ち切のに打ち切りを行 9 な

し改療働 す。 て 善 養 局 淮 やモ 要 ラ め職 業 ル で 病 を す 1) きた 守が \mathcal{O} **b** 根 いと思 引 を目 現 場 き る い指の

知労働局管 內 お ける労災補償等状 口

答がありました。

平 成 28年度末 振動障害療養患者

カッコ内 は

新規認定者数

知 署県 別全 体 538 名 $\widehat{7}$

知署 督 194 名 須 182

3

名

- 治四 療年数 131名 (3名) 安芸署 崎 31 名 名 $\widehat{1}$ 0 峉
- 別
 - 5 年未満 30 名 5 年 以 Ŀ 10 年 未
 - **平成28年**28年第 度 20 末 年 未 35 満 号 通279 達 による適 20 年以 正 管理 上 **給**194 35 付 名名 状況
 - 調調 查対 查 実 象者 施 の 内 訳 228 名 調 査実 施 数 56

- 経 過 観 5 名

じん肺療養中の死亡者数

- 內、 傷病年金移行者0名)
- 石綿による労災認定状況
- 支給決定6件
- 精神疾患による労災認
- 求件 定 5 15 件件 自殺3 自殺2名
- 内容
- 決定 自 殺 0
- 定 3 件 自 1殺2件

部 分 学 習

、ラザにて行 当日の治療を終えた順 27 奥 れた物品が 部 あ 1

して、

 \mathcal{O} \mathcal{O}

るか」「診断票に いる『症度区分』 え方にはどういったもの れた執行委員会の報告をもと なりました。 方にはどういったものが、「自覚症状の変化、そのご のなの 7名が出席しての 「振動病 か」とい とはどうい 記載され 、つた討 先日行, 今頃議 会と あ 伝 て わ

> 金 として

決定

一労働

ŧ か痛 毎日 建 活 かんね」といった意見交換 交労の取り組みの成果と 発に行われました。 の治療を大事にせんと思みもマシになるわな」 L びれ

しないという事務連絡が出さ 妨げとなっていた事例があっ 存在が振動障害の労災認定 その問題に労職部会が厚 『厚生労働省から平均賃『省に要請を行い、結果 申請書の提出を必要と 「平均賃金決定申請書」 2 労職 報告しました。 $\widetilde{\mathcal{O}}$ 機関誌を参 きたら にぎや、 会に出 局は、 けました。 1 面で来いよ」と、
顔忘れる前に分 かに過

別の治療などによっ なくなった際など、 に連絡網の確認をよう呼び け早く情報を共有できるよう また、 「療を行 分会内で わなけれ 振動 りればいけ できるだ

て話ができるのは、 いこともあるけど、 局は、顔忘れる前に分れるかいい」「次は会場を変えてでいい」 「みんなそろって集まりにく 学習会後に会食が 行 わ れ

こうやっ やっぱり

真剣な意見交換ができました

照してください

れたことも

(詳しくは

こし

ま

じん肺合併

症

秋山良文(嶺北

認定

探して 竹 細 いま 工用に 真竹を採取できる竹林 を

続的に ます。 の手 たらと 良 **'**' 竹材をと が 管 理させ 思 入ると ております。 不法 るた 7 頂き め、 投棄の予防にも 竹を伐らせて 余談 年に です わ tz が i) 頂 継

だきますようお すま て、 を の 竹 運 有さ お 介 び の 出し そ 断 **'**' りさせ *t*: ば まで 入り だ が 願 ν, ていた 7 ましたら、 車で入ることができ、 ます ŧ 較的困難 だくことがござ 地形、 ご了承くださ ご紹 では 竹林 ない竹 の 状

> す」とのことです。 ていただければ、こ 番号、 供者 お電話してよい いた場合は、 こちらからお気によい時間帯が お 名 とか聞 電 話 し お ま 1

> > 振動障 ・精神

話

やいましたら事務所まで連絡をお 提供をしても良いよという方 が 11 願 5

し



真竹を使った作品

知

冥 福 お 祈 ŋ ま

岡

勇

助

(越

知

6

月

10

騒音性難聴 土居良. 大峯三 宮林三

郎

(本部

春

本部

筒井出 一野村満 肺 遺族補 勇 助 (高知) (越

日

7月 四国労災部会 役員会議 5 目

> 高知県本部 10日 執行委員会

10日 いの健高知県センター 理事会

12目

四国労災部会 2 1 目

労職部会 25~~26 日 幹事会

労職部会 $26 \sim 27 日$ 第19回総会

> トンネルじん肺根絶第5陣訴訟 27日 東京地裁 第8回口頭弁論

> > 第18回代表者会議

8月

3 日 香川労働局 要請

四国労災部会 4 日

神島化学工業アスベスト訴訟

第5回口頭弁論 役員会議